

資源・環境リモートセンシング実用シリーズ④ 正誤表

修正 2004年8月30日

修正追加 2007年10月22日

下記の通り、修正いたします。

章	ページ・行	誤	正
2	P43 最終行	るという典型的な段丘の形状を示さない。これは、子持山からの火山噴出物が一時利	るという典型的な段丘の形状を示さない。これは、子持山からの火山噴出物が一時利根川を堰止めこの付近に湖を形成したため、湖底堆積の後河川の侵食・低下により、徐々に中・下位の段丘が造られたことに起因する。
2	P44 中段	6.3.6.2 扇状地	<u>2.3.6.2</u> 扇状地
2	P45 最初の行	を選び通過し、そこに砂礫を堆積するため河道は180度の方向に土砂を万遍なく堆積	(削除)
4	P187 参考文献[2]	[2] Lindal et al. : The Atmospheres of Titan: An Analysis of the Voyager 1 Radio Occultation Measurements, <i>Icarus</i> , 53, 348-363.	[2] Lindal et al. : The Atmospheres of Titan: An Analysis of the Voyager 1 Radio Occultation Measurements, <i>Icarus</i> , 53, 348-363, 1983.
4	P187 参考文献[13]	[13] Zimmer, C. et al. : Subsurface oceans on Europa and Callisto: Constraints from Galileo magnetometer observations, <i>Icarus</i> 147, 329-347.	[13] Zimmer et al. : Subsurface oceans on Europa and Callisto: Constraints from Galileo magnetometer observations, <i>Icarus</i> 147, 329-347, 2000.

なお、修正箇所が見つかり次第、正誤表を下記のウェブサイトに掲載いたします。

<http://www.ersdac.or.jp/0thers/jitsuyo.html>

問合せ先：(財) 資源・環境観測解析センター企画調査部